

令和7年度 年間指導計画及び具体的な評価の方法	1年数学科	観点別学習状況	評価の観点	観点番号
		知識・技能		1
		思考・判断・表現		2
		主体的に学習に取り組む態度		3

月	指導事項区分		配 当 時 間	指導内容 主な評価規準	観 点 番 号	具体的な評価の方法
	単元	節				
4月	整数の見方	1. 整数の見方	3	・自然数、素数、素因数の意味を理解し、自然数を素因数分解することができる。 ・約数などの整数の性質を素因数分解によって捉え直すことができる。 ・整数の性質について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、問題解決の過程を振り返って検討しようとしたりしている。	1 1 2 2 3	授業での発言・態度 プリントファイル 振り返り 単元テスト 問題解説
4・5月	正の数・負の数	1. 正の数・負の数 2. 加法と減法 3. 乗法と除法 4. 正の数、負の数の利用	23	・正の数と負の数の必要性和意味を理解している。 ・正の数と負の数の四則計算をすることができる。 ・具体的な場面で正の数と負の数を用いて処理することができる。 ・正負の数の四則計算の方法を考察し表現することができる。 ・正の数と負の数を具体的な場面で活用することができる。 ・正の数と負の数を生活や学習に生かそうとしたり、問題解決の過程を振り返って検討しようとしたりしている。	1 1 1 2 2 3 3	授業での発言・態度 プリントファイル 振り返り 小テスト 単元テスト 問題解説 ワーク点検
6月	文字と式	1. 文字を使った式 2. 文字を使った式の計算 3. 文字を使った式の活用 4. 数量の関係を表す式	20	・文字を用いることの必要性和意味を理解している。 ・文字を用いた式における乗法と除法の表し方を知っている。 ・簡単な一次式の加法と減法の計算をすることができる。 ・数量の関係や法則を文字を用いた式に表せることを理解している。 ・数量の関係や法則を式を用いて表し、読み取ることができる。 ・具体的な場面と関連付けて、加法減法の計算方法を考察できる。 ・文字を用いることのよさに気づいて考え、文字を用いた式について学んだことを生かそうとしたり、問題解決の過程を振り返って検討しようとしたりしている。	1 1 1 1 2 2 3	授業での発言・態度 プリントファイル 振り返り 小テスト 単元テスト 問題解説 ワーク点検
7月 8月	方程式	1. 方程式とその解き方 2. 方程式の活用	16	・方程式の必要性和意味及び解の意味を理解している。 ・簡単な一次方程式を解くことができる。 ・等式の性質を基にして方程式を解く方法を考察し表現できる。 ・一元一次方程式を具体的な場面で活用することができる。 ・方程式のよさに気づいて考え、学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしたりしている。	1 1 1 2 3 2 3	授業での発言・態度 プリントファイル 振り返り 小テスト 単元テスト 問題解説 ワーク点検
8月 9月	比例と反比例	1. 関数 2. 比例 3. 反比例 4. 比例と反比例の活用	21	・関数関係の意味を理解している。 ・比例、反比例について理解している。 ・座標の意味を理解している。 ・比例、反比例を表、式、グラフに表すことができる。 ・2つの数量について表、式、グラフを用いて調べ、変化や対応の特徴を見出すことができる。 ・比例、反比例を用いて具体的な事象を捉え考察し表現できる。 ・比例、反比例のよさに気づいて考え、学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、比例、反比例を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしたりしている。	1 1 1 1 2 2 3	授業での発言・態度 プリントファイル 振り返り 小テスト 単元テスト 問題解説 ワーク点検
10月 11月	平面図形	1. 平面図形の基礎 2. 作図 3. 図形の移動 4. 円とおうぎ形の計量	19	・角の二等分線、線分の垂直二等分線、垂線などの基本的な作図について理解している。 ・平行移動、対称移動及び回転移動について理解している。 ・図形の性質に着目し、基本的な作図の方法を考察し表現できる。 ・図形の移動に着目し二つの図形の関係について考察し表現できる。 ・基本的な作図や図形の移動を具体的な場面で活用できる。 ・平面図形の性質や関係を捉えることのよさに気づいて考え、学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、作図や図形の移動を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしたりしている。	1 1 2 2 3	授業での発言・態度 振り返り 単元テスト 問題解説 ワーク点検

12 月 1 月	空間図形	1. 空間図形の基礎 2. 立体の見方と調べ方 3. 立体の体積と表面積	17	・多面体、角錐、円錐、正多面体の意味や特徴を理解している。 ・空間図形を直線や平面図形の運動によって構成されるものを捉え、空間図形を平面上に表現して空間図形の性質を見いだせる。 ・空間における直線や平面の位置関係を知っている。 ・扇形の弧の長さや面積、基本的な柱体や錐体、球の表面積と体積を求めることができる。 ・立体図形の表面積や体積の求め方を考察し表現できる。 ・空間図形の性質や関係を捉えることのよさに気づいて考え、学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、空間図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしていたりしている。	1 1 1 2 3	授業での発言・態度 振り返り 単元テスト 問題解説 ワーク点検
2 月 3 月	データの分析	1. 度数の分布 2. データの活用	13	・ヒストグラムや相対度数などの必要性和意味を理解している。 ・多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の必要性和意味を理解している。 ・目的に応じてデータを収集して分析し、分布の傾向を読み取り、批判的に考察し判断することができる。 ・ヒストグラムや相対度数などのよさに気づいて考え、学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、ヒストグラムや相対度数などを活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしていたりしている。	1 1 2 3	授業での発言・態度 プリントファイル 振り返り 単元テスト ワーク点検